

耐暑性抜群の夏用晩生品種

えんか

**艶夏** (NX-BK036)  
コマツナ

予告品種



ここ数年来、夏場の酷暑の影響でコマツナの栽培が苦戦してきました。しかし、「艶夏」を使用した生産者からは「秀品率が高い」、「収穫にゆとりがもてる」など従来品にはないメリットを最大限生かすことができました。

おすすめ①秀品率が高い=カッピングが極めて出にくい!



▲ハウス栽培での立毛の様子。遮光なしでもカッピングが非常に少ない。(8月10日撮影)

品種	カッピング程度	
	調査区①	調査区②
<b>艶夏</b>	<b>なし</b>	<b>なし</b>
他社S	多	多
他社M	中	中
他社N	少	少
他社I	少	極少
他社K	なし	極少

炎天下にはハウス内の温度が50℃近くになり、多くの品種が暑さ(乾燥)に耐えられず、カッピング症状が発生してしまいます。しかし「艶夏」はこのカッピング症状が非常に出にくい品種です。



カッピングに強い「<sup>えんか</sup>艶夏」 カッピングの多い他社品種

おすすめ②生育じっくりで在圃性が高い!

盛夏期のハウス栽培では、播種後約30日で収穫適期となります。従来の夏用品種の収穫適期は、播種後22~26日といわれております。そのため「艶夏」では従来品種よりもじっくりと生育し、草丈25cmで伸長が緩慢となり、収穫にゆとりがもてるのも最大の特徴の一つです。

収穫までの日数(梅雨明け後のハウス栽培)			
<b>艶夏</b>	<b>約30日</b>	従来品種	22~26日



艶夏

他社品種

おすすめ③葉枚数が多く、株張りが良い!

おすすめ④萎黄病、白さび病に対し耐病性が高い!

おすすめ⑤収穫作業性が抜群です!

**「艶夏」は酷暑期の新しいスタンダードへ**